## ナパ・カルト・ワインへ葡萄を供給する伝説のヴィンヤード、グローワーズ・ワイン3年目にしてランジング・スターと評価される

2011年ナパ・ヴァレー・グロワーズ・オブ・ジ・イヤー受賞。1884年オークヴィル・マヤカマス山麗の起伏に富んだ森林を開墾して果樹園が作られたのが始まり、現オーナーのフィリップス・ファミリーが1956年に葡萄を植樹し、3世代にわたり大切に手入れされてきた素晴らしい畑から類まれなるカベルネ・ソーヴィニョンが育まれる。この最高級葡萄の供給を受けるのは、ナパ・トップ・ワイナリーの最高級キュヴェや、非常に限られたメーリング・リストのみで入手可能なワインに使われる。そのあまりの素晴らしさに各ワイナリーはこの畑からの葡萄であるとオフィシャルには公表しないほどである。



限定品



商品名	AVA	タイプ	年	容量	希望小売価格	摘要
Cabernet Sauvignon	Napa Vallev	赤	2018 2019	750		18)vinous 98P 19)vinous 98+P
カベルネ ソーヴィニヨン ナパ・ヴァレー	Napa Valley					
1			1	ı	1	I

Cabernet Sauvinon 100% ヴィンヤード・マネージャーにアラホ、ベクストファー、スケアクロウを手がけるマイケル・ウルフ。ワイン・メーカーにアラホで14年間動め上げたフランソワ・ペション女史。仏産樽にて10ヵ月熟成後ブレンド更に12ヵ月熟成(合計約2年) 凝縮した紫がかった色合いから期待が高まり、熟したクレーム・ド・カシス、甘草、グラファイト(黒鉛)、フル・ボディーながら、生き生きとした果実のフレッシュさや、シルキーでこなれたタンニン、秀逸な酸も存在し、樽の香ばしいニュアンスも現れる。



ナパ・カルト・ワインへ葡萄を供給 ナパ・ヴァレー・グロワーズ・オブ・ジ・イヤー受賞(2011 年度)

「ナパ・ヴァレーで最も注目に値するランジング・スター」「ナパの次世代カルト・ワイン」と評価される

## ~ 伝説のそして栄光のヴィンヤード ~

オークヴィル・マヤカマス山麗の起伏に富んだ森林を開墾して果樹園が作られたのは1884年。現オーナーのフィリップス・ファミリーが1959年に葡萄を植樹し、3世代にわたり大切に手入れされてきた素晴らしい7区画に類まれなるカベルネ・ソーヴィニョンが育まれている。この伝説の畑からはナパ・カベルネ最上級のブラック系ベリーが究極に凝縮し、複雑なフレーバーが幾重にも重なり、タンニンは滑らかにしてベルベットのようなしなやかさを持つワインを生み出す葡萄が作られる。この最高級葡萄の供給を受けるのは、ナパ・トップ・ワイナリーの最高級キュヴェや、非常に限られたメーリング・リストのみで入手可能なワインに使われる。そのあまりの素晴らしさに各ワイナリーはこの畑からの葡萄であると







~ 満を持して、最高の布陣で ~ 2008 年満を持して、自社畑からワインを造る。 その布陣として、1998 年よりヴィンヤード・マネージャーとしてマイケル・ウォルフ(手がけた

畑はハーラン、ボンド、アラーホ、ダックホーン、近年ではセリア・ウェルチとのコラボで有名なスケアクロウ、リンドストローム)を招き、ワインメーカーはフランソワ・ペション女史(アラーホで14年務め、現在はコンサルタント)を迎える。

~ ワインは畑で造られる ~その真価を証明

ヴァイン ヒル ランチ カベルネ ソーヴィニヨン ナパ ヴァレー

## 2018 Vine Hill Ranch Cabernet Sauvignon Napa Valley

Estate/自社畑, AVA: Oakville/オークヴィル、100% Cabernet Sauvignon

希望小売 40,000 円(税別)



2018 年は、近年ナパ・ヴァレーの最良ヴィンテージと言われる 2016 年にも匹敵する素晴らしい年となった。十分な冬の雨、暖かな春、熱波の来ない温暖な夏、夜には冷たい霧が入り酸を落とすこと無く長い生育期間を確保できた。ヴァイン・ヒル・ランチの栽培管理エキスパートチームは完璧な葡萄を育むことができた。収穫は 2017 年より約一か月遅い 9 月 25 日に始まり、10 月 12 日に終了した。この畑の個性=リッチで濃厚な果実を完璧に表現。厳しい選果の後、醗酵、仏産樽にて約 10 ヵ月熟成後ブレンド。もう一度樽に戻し更に約 12 か月追熟(合計約 2 年の樽熟成)、2020 年中旬に瓶詰、瓶熟約 1 年を経てリリース。 2018 年はがっしりとした骨格を持ち、非常に力強く仕上がっている。ココア、熟したブラックベリー、ブラックチェリージャム、プラム、ナツメグ、シナモン、カンゾウなどのスパイスが香り立つ。きめ細かなタンニン、濃く良く熟した果実、生き生きとした酸味がつなぎ目無く結合し、複雑で深みのある豊かな味わいにまとまっている。生産量 1,100 ケース。



ラベルには 1880年代の果 樹取引書類を イメージ

ヴァイン ヒル ランチ カベルネ ソーヴィニヨン ナパ ヴァレー

## 2019 Vine Hill Ranch Cabernet Sauvignon Napa Valley

Vinous 98 ポイント Dec., 2020 by Antonio Galloni

Estate/自社畑、AVA: Oakville/オークヴィル、100% Cabernet Sauvignon 希望小売 48,000 円 (税別) 2019 年は、2018 年に引き続き素晴らしく均一性に富んだ最良ヴィンテージとなり、とてつもない深みと複雑さを持つワインとなった。春の小雨で始まり、徐々に暖かくなる生育期の中で降雨は適量で、高い品質の比較的小さな結実となり、8 月と 9 月の穏やかな気温のおかげで、長い生育期難を確保でき、十分な成熟を待ち、ブロック毎にピンポイントで収穫日を決めることができた。9 月 20 日から 10 月 7 日にかけて収穫されたブロック 1、3、4、6 の葡萄は各ブロックの特徴を見事に表現。厳しい選果の後、醗酵、仏産樽にて約10ヵ月熟成後ブレンド。もう一度樽に戻し更に約12か月追熟(合計約2年の樽熟成)、2021年中旬に瓶詰、瓶熟約1年を経て2022年秋にリリース。

2019 年は黒系ベリー、スパイス、メントール、甘草、ドライ・フラワーの香りが層になって広がり、口当たりはしなやかで、濃厚で熟した果実、生き生きとした酸、タンニンは力強く細かい粒状に感じられる。特徴的な深みと豊かさを持ち、個々のブロックの特性が見事に調和し、バランスが取れ、持続性のある、長い余韻が非常に印象的。ナパ・ヴァレー/オークヴィルの特徴が遺憾なく発揮された素晴らしい仕上がり。 Vinous 98+ポイント October, 2021 by Antonio Galloni



ラベルには 1880年代の果 樹取引書類を イメージ

